在宅自己注射をしている方のために

BD マイクロファインプラス™
ペン型注入器用ディスポーザブル注射針
ご使用の手引き

監修
医療法人 萬田記念病院 院長 萬田 直紀 先生

安全な在宅自己注射のために
BD マイクロファインプラス™ ペン型 注入器用ディスポーザブル注射針の正しい使用方法をお守りください。

BD マイクロファインプラス™ ペン型注 入器用ディスポーザブル注射針は3種類。
さまざまなニーズに対応します。

31G 8mm Thin Wall

ブルーグレー
0.25mm × 8mm

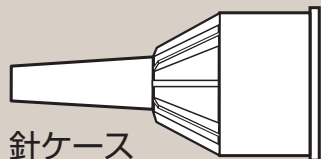
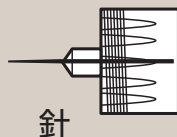
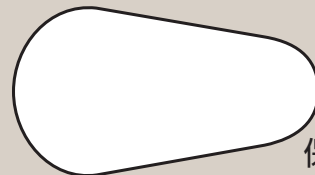
31G 5mm Thin Wall

むらさき
0.25mm × 5mm

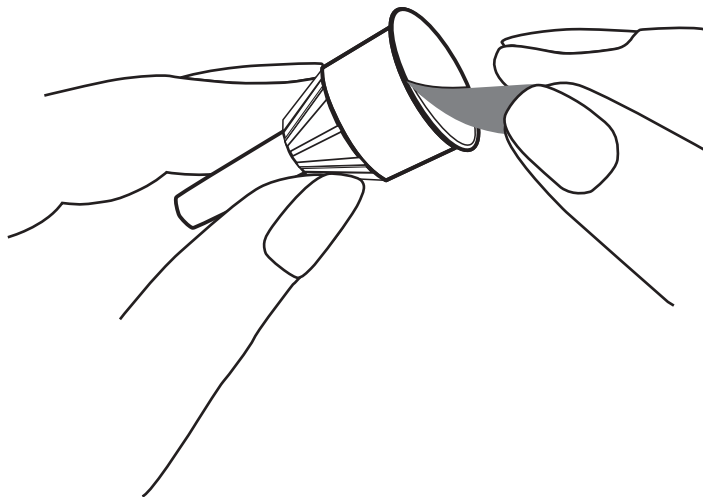
32G 4mm Thin Wall

みどり
0.23mm × 4mm

☆Thin Wall(シンウォール)とは、針の壁を薄くし、薬の通るスペースをより拡大した構造をいいます。

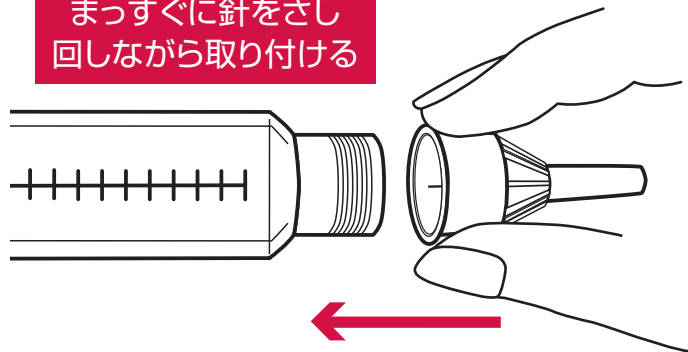
数字は針の太さ×長さ

保護シールを
はがします。

保護シールは、
必ず使用直前にはがしてください。

※注射針は衛生的な個別包装です。
保護シールをはがさない限り滅菌状態が保たれています。
※保護シールをはがした後に薄膜が残った場合は使用しないでください。
無理に膜をはがそうとすると針でケガをするおそれがあります。

ペン型注入器に装着します。

針ケースごと、
まっすぐに取り付けてください。

※まっすぐに取り付けないとペン型注入器やカートリッジの金属部分にあたって針が曲がり、薬液が出なくなったり、漏れる場合があります。
※装着しにくい場合、無理にねじ込まず新しい注射針に交換してください。

まっすぐに針をさし
回しながら取り付ける

斜めに
取り付けない

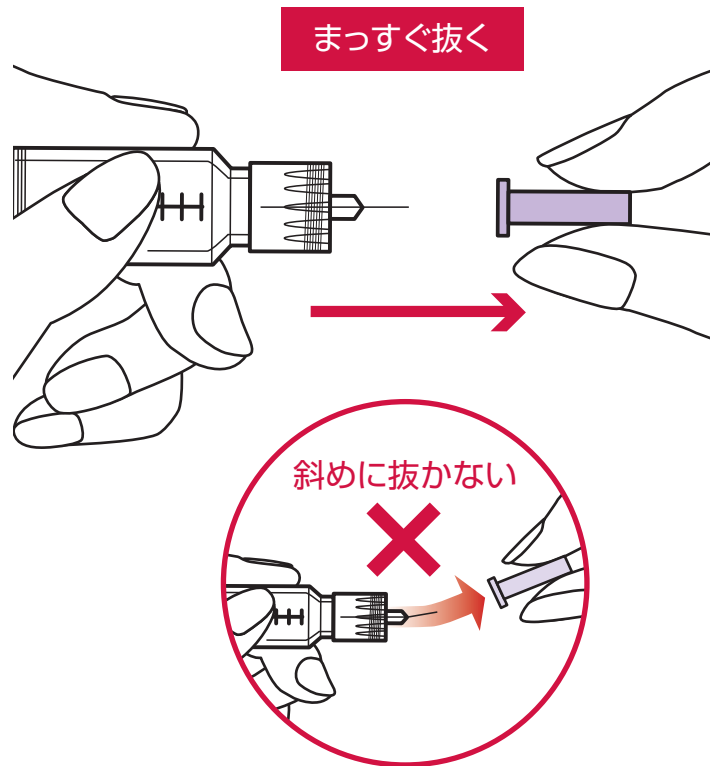
斜めに取り付けて
曲がってしまった針

まっすぐに
取り付けた後の針

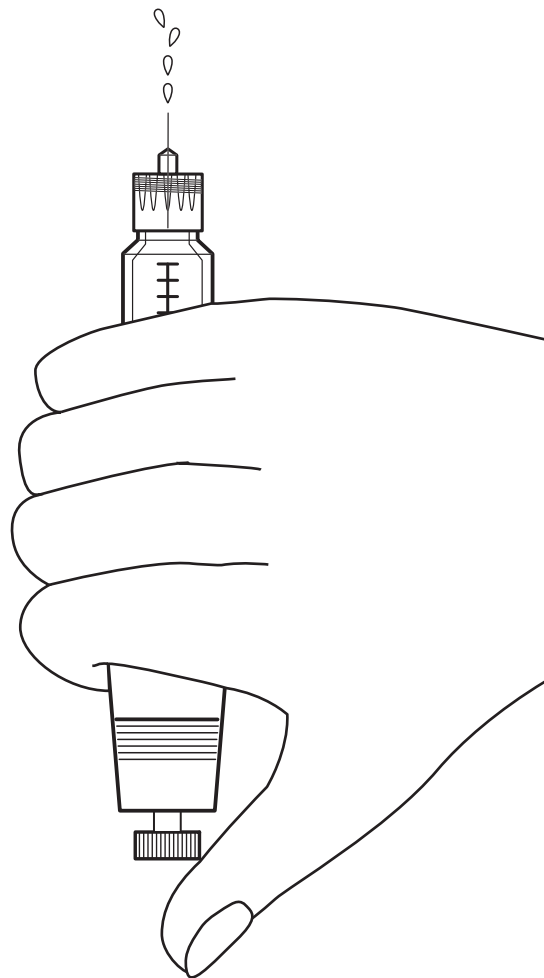
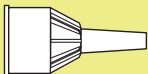
針キャップはまっすぐ抜いて取り外してください。

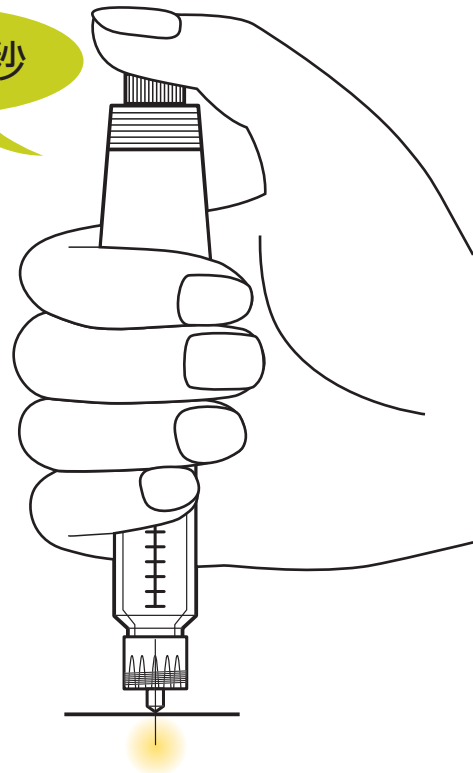
※針が細いため、針キャップに触れると曲がることがあります。開封後の操作で曲がってしまった注射針は絶対に使用しないでください。

※曲がった針を使用したり、曲がった針を元に戻して注射したりすると、針が折れたり、折れた針が体内に残ってしまう危険性があります。（写真1）

写真1

針先を上に向けて空打ち（試し打ち）します。

注射の直前に必ず空打ちをして
針先から薬液が出ることを
確認してください。

※空打ちをしないと、正しい量の薬液が
注射されない場合があります。
※薬液が出ない場合は、新しい注射針に
交換してください。

針を刺します。注入ボタンを最後まで押し切り、そのままの状態で5〜10秒数えます。

ペン型注入器の種類によって数える秒数が異なりますので、それぞれの取扱説明書に従ってください。

5〜10秒

※注射の際、針がぶれないよう手や体を動かさないでください。
※針が刺さりにくい時は、新しい針に交換してください。

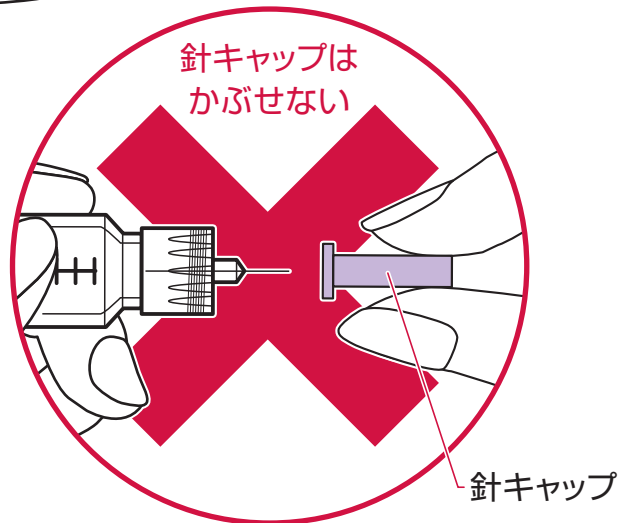
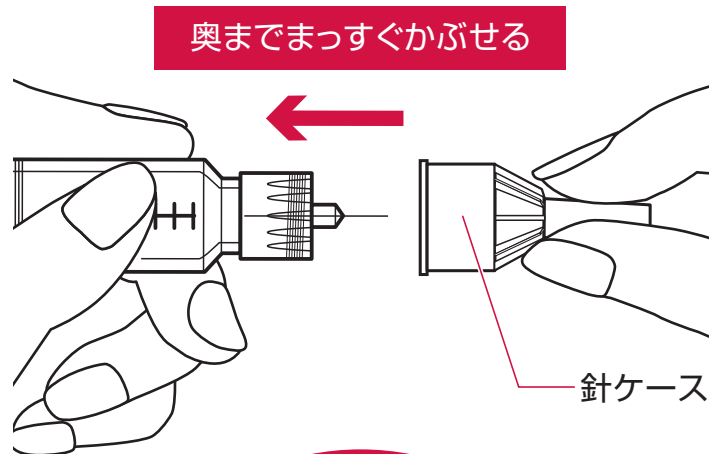
使用後、針ケースを奥までまっすぐかぶせます。

奥までまっすぐかぶせる

針ケース

針キャップはかぶせない

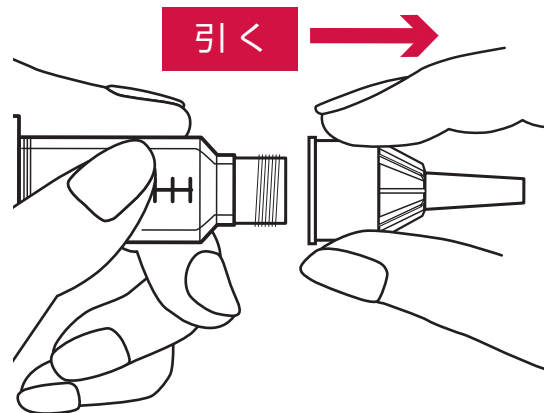
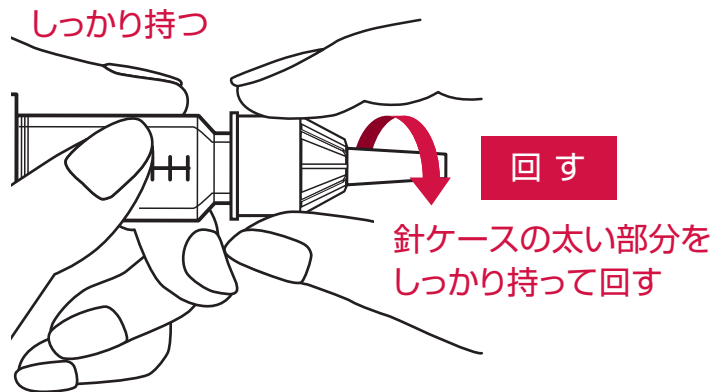
針キャップ

※注射針を付けたまま保管しないでください。針先から薬液が漏れたり、カートリッジ内に空気が入る可能性があります。

ペン型注入器を しっかり持って 針ケースを外します。

しっかり持つ

回す

針ケースの太い部分を しっかり持って回す

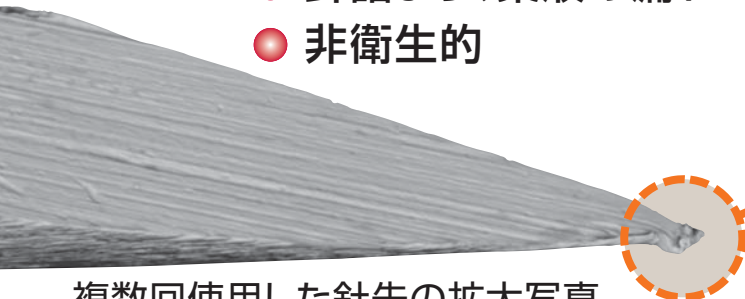
引く

※針がペン型注入器に残っていないことを確認し、使用済みの注射針は安全に廃棄してください。

ご注意

BD マイクロファインプラス™
ペン型注入 器用ディスポーザブル注射針は
使い捨ての注射針です。

針の再使用は やめましょう。

針の再使用によるリスク

- 痛みの増加
- 針先の曲がり
- 針詰まり、薬液の漏れ
- 非衛生的

複数回使用した針先の拡大写真

先端部分の拡大写真

出 典:Photographs from Dieter Look and Kenneth Strauss study:
"Nadeln mehrfach verwenden?" Diabetes Journal 1998, 10: S. 31-34.

管理医療機器　医薬品･ワクチン注入用針　単回使用
医療機器認証番号　20400BZY00746000
販売名：BD マイクロファインプラス

製造販売元
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
ダイアベティーズケア事業部
〒960-2152 福島県福島市土船字五反田1番地
本社:〒107-0052 東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ
www.bd.com/jp/diabetes/

カスタマーサービス
0120-8555-90
月～金曜日　午前9時～午後5時（土日･祝日を除きます）

01-033-02
R0-1208-010-022